UP16K-30H-QED-D0

最大30 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。

プロダクトファミリーの主な特長

モジュール概念

お使いのディテクタのパワー能力を増加：4つの異なる冷却モジュール

高い最大出力の拡散アブソーバー

高エネルギー密度のパルスビームに最適

コンパクトデザイン

厚さ59.3 mm

高平均出力

連続出力最大30 Wまで測定。

スマートインターフェース

すべての較正データを収容

数々の賞に輝いたテクノロジー

超高密度レーザー用UP-QEDレーザーパワーディテクタは、2021 Laser Focus World Innovators Awardsの最も革新的なフォトニクス技術部門において、金賞を獲得しました。

互換性のあるスタンド

STAND-S-233

仕様

測定性能

最大平均出力（連続）	30 W
最大平均出力（1分）	35 W
ノイズ等価出力[1]	4 mW
スペクトル領域[2]	0.266 - 2.5 µm
標準上昇時間[3]	2.5 s
出力較正不確実性[4]	±2.5 %
繰り返し性	±0.5 %

1. 公称値。実際値は測定システムの電気的ノイズに応じて異なります。
2. 較正済みスペクトル域については、ユーザーマニュアルを参照してください。
3. 予測付。
4. 出力による線形性を含む。

測定性能（エネルギーモード）

最大測定可能エネルギー[1]	500 J
ノイズ等価エネルギー[2]	0.06 J
最小繰り返し期間	4 s
最大パルス幅	61 ms
エネルギー較正不確実性[3]	±5 %

1. 360 µsパルス用。長パルス (ms) により高いパルスエネルギー、短パルス (ns) により低いパルスエネルギーが可能。
2. 公称値。実際値は測定システムの電気的ノイズに応じて異なります。
3. 単発エネルギー較正をお求めの場合

損傷閾値

最大平均出力密度[1]	100 kW/cm²
最大エネルギー密度[2]	8 J/cm²

1. 1064 nmで、10 W CW。May vary with wavelength and average power.
2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。May vary with wavelength and pulse width.

物理的特徴

冷却	対流（放熱板）
開口直径	16 mm
吸収材	QED
寸法	50H x 50W x 59.2D mm
重量	0.21 kg

注文情報

UP16K-30H-QED-D0	203877
UP16K-30H-QED-INT-D0	205193
UP16K-30H-QED-IDR-D0	205200
UP16K-30H-QED-BLU-D0	TBD

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

gentec-eo.com/ja/contact-usで最寄りのセールス担当者をお探しください